

中国四国前方後円墳研究会 第23回研究集会 「中期古墳研究の現状と課題Ⅳ～副葬品による広域編年再考～」開催のお知らせ

中国四国前方後円墳研究会は、第23回研究集会を下記のとおり開催します。第20回研究集会に続いて副葬品を取り上げ、「中四研編年」構築に向けて残された課題を検討します。

なお、今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインでの開催となります。例年と異なる開催方法となりますが、ふるってご参加（ご視聴）いただきますようご案内します。

【日時】2020年12月12日（土）・13日（日）

【主催】中国四国前方後円墳研究会 第23回研究集会実行委員会

【日程】

12月12日（土）

- 13:30～13:35 趣旨説明・問題提起 君嶋俊行（(公財)鳥取県教育文化財団）
- 13:35～14:35 基調講演「古墳時代中期編年の研究史と課題」和田晴吾（兵庫県立考古博物館）
- 14:50～15:30 個別報告 馬具 片山健太郎（奈良文化財研究所）
- 15:30～16:10 個別報告 札甲 初村武寛（(公財)元興寺文化財研究所）
- 16:15～16:55 個別報告 金工品 土屋隆史（宮内庁）

12月13日（日）

- 9:30～10:10 個別報告 鉄製農工具 魚津知克（大手前大学史学研究所）
- 10:10～10:50 個別報告 玉類 米田克彦（岡山県古代吉備文化財センター）
- 11:00～11:40 個別報告 石製品・石製模造品 北山峰生（奈良県立橿原考古学研究所）
- 12:40～14:40 ディスカッション
閉会

【資料集について】

研究集会開催にあたり、資料集を作成いたします。資料集（A4判・400頁程度予定）の内容は、基調講演・個別報告の発表要旨および全国の中期古墳集成を予定しています。中期古墳集成は、編年の基準となる副葬品が出土した全国の中期古墳（埼玉稲荷山古墳、野毛大塚古墳、志段味大塚古墳、七観古墳、茶すり山古墳、金蔵山古墳、江田船山古墳など約100基）について、1基あたり2～4頁で墳丘測量図および代表的な出土遺物の実測図を掲載する予定です。

【参加方法・資料集の購入方法】

Web会議システム「Zoom」を用いて行う発表・討議の様子は、動画配信サービス「YouTube」にて配信します。資料集を購入された方には、発送時に配信動画のURLをお知らせします。研究集会当日にアクセスしてご視聴ください。

資料集の申し込みは、電子メールにて下記事項を記入のうえ、11月20日（金）までにお申し込みください。

①氏名 ②所属（任意） ③住所（資料集の送付先） ④電子メールアドレス ⑤電話番号 ⑥希望部数

○申込先：chusiken23@gmail.com 研究集会担当宛

※販売価格は未定ですが、3500円～4000円程度（送料込み）を予定しています（価格が決まった時点で電子メールでお知らせします）。資料集発送時に振替用紙を同封しますので、到着後に御入金ください。

※※研究集会への参加（視聴）のみ希望で資料集不要の方は、上記の申し込みメール⑥必要部数の欄に「資料集不要」と明記してメールをお送りください。折り返し、返信メールにてURLをお知らせします（お知らせは12月5日頃を予定）。

※※※資料集は、研究集会終了後も事務局および六一書房で販売予定です。

【お願い】

今回の研究集会は、動画の「限定公開」として行います。つきましては、お知らせする配信動画のURLは参加を申し込まれた方ご本人のみのご利用としていただきますようお願いいたします。特に、SNSへのアップロードなど不特定多数へのURLの拡散につながる行為はご遠慮いただきますようお願いいたします。